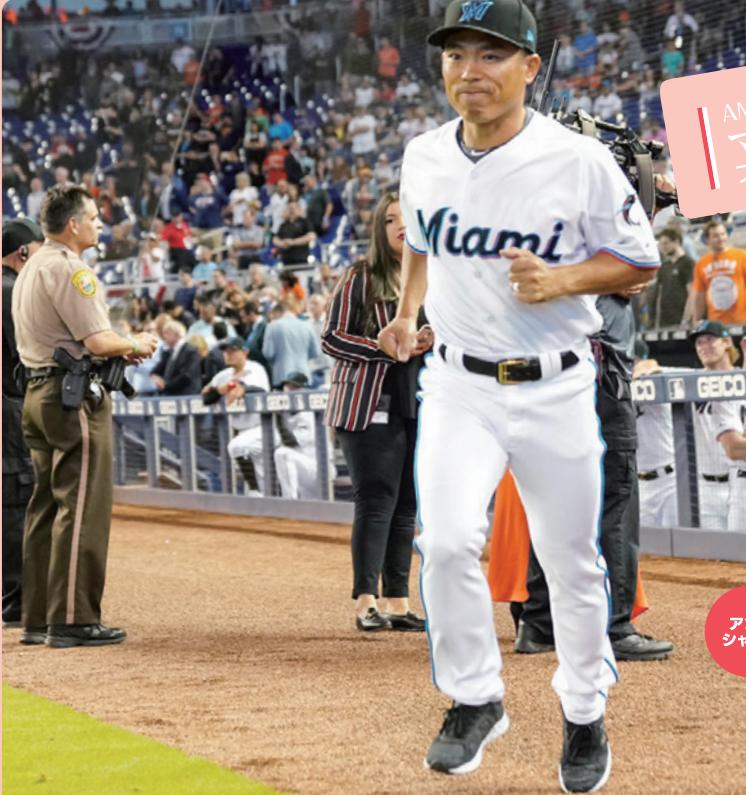




## AMBITION #001 マイアミ・マーリンズ (MLB) ブルペンキャッチャー



心も心配事もありますが  
まあ、前に進みましょう!!

### ■ 紹介企業情報/ マイアミ・マーリンズ (MLB)

■ 住所 アメリカ合衆国フロリダ州マイアミ  
■ URL <https://www.mlb.com/mlb>

### なるためには

- 必要資格 / ATC (Certified Athletic Trainer/公認アスレティックトレーナー) ※必須ではない
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→渡米しトライアウトに挑戦→ATCなどの資格を取得→MLBのチームに認められ、ブルペンキャッチャーとして加入

## — 学生時代 —

### ブルペンキャッチャー

「高校時代、野球部の監督の求めに応じ、2年生からマネージャーに転身しました。その後、チームは2年夏、3年春に甲子園へ出場。次第に私はマネージャーとして裏方業にやりがいを感じるようになります。同朋大学進学後も、主務として硬式野球部に入部しました」

### 大学時代について教えてください。

「硬式野球部の主務として、「どうすればチームが勝てるのか?」いいチームになるのか?」を考え、それをひたすらに追い続けた4年間でした。同じ学生でありながら、選手と主務(裏方)とは部活動に対しての考え方や取り組み方に温度差を感じ、主務として選手に対して求めることが多くなったためか「論になることも…そんな状況を乗り越え、最終学年の4年次の秋に勝てたときは本当にうれしかったです」

### 仕事について

「大学卒業後、選手としての未練を

断ち切らず、再々渡米して独立リーグのみならずMLBのトライアウトを受けました。現実は、改めて自分のレベルを思い知らされる結果に…。次の目標として選んだのは、再び裏方として選手をサポートするトレーナーの道です」

### 現在に至るまでの経緯は?

「AMERICAN LEAGUE (AL) のATC(公認アスレティックトレーナー)の資格を取得したので、2018年夏にマイアミ・マーリンズにブルペンキャッチャーとして加入しました。その後、X JAPANの海外ツアーの帯同や女子ゴルフの有村智恵プロの同行マッサージ師を2年間経験。そして、プロ野球選手を裏方としてサポートするという夢は、19年に世界最高峰のアメリカ・メジャーリーグ (MLB) で実現することになります」

### 仕事内容について教えてください。

「ブルペンキャッチャーとして、試合前に投手陣とのキヤッチボール、試合中はブルペンで投球練習を受けます。そのほか、打撃投手や野手の守備練習のサポートもおこないます。試合中のブルペンは緊迫感があり、まさに「今からマウンドに向かう」投手の球を受けるということに責任の重みを感じています」

### やりがい

「学生時代に、心身ともに何かに精一杯に打ち込むということはとても重要です。私にとってはそれが野球でした。結果的に自分の中に『最後まで頑張った自分』という最大の応援者をつくることができ、その後の人生を豊かにしていくと思います。あとは、簡単なことではありませんが、「他人と自分を比べず、やりたいことに挑戦し、人生を楽しむ」。これに尽きます! 私自身もそうしていきたいと思っています! 続けています」

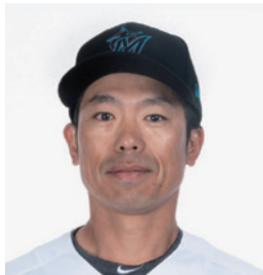


## 田中 幸司さん

昭和49年生まれ 同朋大学文学部仏教学科卒業

### ・出身高校

四日市工業高校



18歳

2年生からマネージャーに転身。2年夏、3年春に甲子園への出場を果たす。

↓

22歳

同朋大学に進学し、硬式野球部の主務として活動。大学卒業後、渡米。

↓

45歳

マーリンズにブルペンキャッチャーとして加入。グラウンドの内外から選手・チームをサポートする。

自伝

## — メッセージ —

「学生時代に、心身ともに何かに精一杯に打ち込むということはとても重要です。私にとってはそれが野球でした。結果的に自分の中に『最後まで頑張った自分』という最大の応援者をつくることができ、その後の人生を豊かにしていくと思います。あとは、簡単なことではありませんが、「他人と自分を比べず、やりたいことに挑戦し、人生を楽しむ」。これに尽きます! 私自身もそうしていきたいと思っています! 続けています」



AMBITIOUS #002  
津地方裁判所  
裁判所事務官

「今」を全力  
で生きる!!



アンビ  
シャス的

■ 紹介企業情報/ 津地方裁判所

■住所 津市中央3-1  
■URL <http://www.courts.go.jp/tsu/>  
■勤務時間 8:30~17:00  
■休日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→裁判所職員採用試験に合格→裁判所事務官として勤務

—学生時代

「高校3年間吹奏楽部に所属していましたので、部活の思い出が一番大きいですね。2年生のときは副部長を任せられ、部活の運営に携わりました。スマートに部活が運営できるよう縁の下の力持ちとして活動した経験は、いまでもいきていると思います。当時の将来の目標は、父が公務員だったこともあり、私も漠然と公務員をめざしていました」

大学時代のことを教えてください。

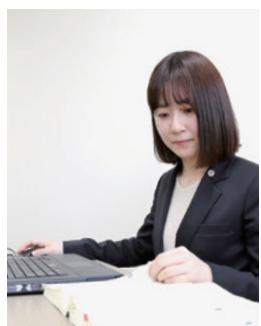
「三重大学人文学部に進学しました。楽しかったのは、地方自治論のゼミに所属し、各市町村が取り組んでいる事業や計画を研究したことです。フィールドワークでは、現場で何が起きているのか、現地に行つて初めてわかることもたくさんありました。そこで公務員の方と接する機会が多く、誇りをもって仕事を員への憧れが強くなりました」

——仕事について

「裁判所事務官の職業を知ったのは3年次の説明会がきっかけです。法律の勉強が楽しいと思つていた時期でしたし、働きやすい職場環境も魅力でしたので、裁判所職員採用試験に挑戦しました」

印象に残っていることは?

「上司から言われたことは、事務官は「裁判所の顔」という言葉。国民の方には新人もベテランも関係なく、私の発言が『裁判所の発言』として捉えられます。責任を感じるとともに、「裁判所の顔」として誇りをもつ



—メッセージ

「裁判所職員採用試験に合格する必要があります。法律の知識は働きながら覚えていくことができるのですが、全力で向き合い、それを乗り越えたことで、今の自分につながっています。自分の人生で、つらいこともあります。が、全力で向き合い、それを乗り越えたことで、今は、心配りません。みなさんには、何か打ち込めるものを見つけ、高校生活を楽しんでほしいです。私にとってそれが部活でした。楽しいことだけではなく、つらいこともあります。でも、心配りません。みなさんには、何か打ち込めるものを見つけ、高校生活を楽しんでほしいです。私にとってそれが部活でした。楽しいことだけではなく、つらいこともあります。が、全力で向き合い、それを乗り越えたことで、今の自分につながっています。私は、刑事部に所属しており、裁判を円滑に進めるための事務をおこなっています。たとえば、被告人への起訴状副本の送達補助をはじめ、検察官や弁護人と裁判の日程調整など。法廷内では書記官をサポートし、ときには裁判員や被害者の方の対応をおこなうこともあります」

「私は、裁判所の仕事は、国民の人権や財産にかかる重要な仕事です。裁判手続の一ひとつが、法律や規則等に則つて進められるので、取り組んでいる仕事がどのような根拠にものづいているのかを確認することが大切です」

——やりがい

「1年目の職員の意見も積極的に取り入れてくれる職場風土だと感じています。同じ事件はひとつとしてないので、裁判では、ささいな気づきも重要になってしまいます。私の気づきがミーティングのときにいかされることもありますし、若い職員の意見も汲んでもらえるところにやりがいを感じます」

北田 明日美さん

平成7年生まれ 三重大学人文学部卒業

・出身高校

神戸高校

18歳

↓

22歳

↓

23歳

吹奏楽部に所属し、副部長を経験。縁の下の力持ちとして運営をサポート。

三重大学に進学し、法律や地域の取り組みについて学ぶ。

裁判所事務官としての責任感をもち、日々の仕事に取り組む。

自体実験





AMBITIOUS #003  
ニッカホーム株式会社  
HOME DARNER(ホームダーナー)

感謝の心を持て



アンビ  
シャス的

### ■ 紹介企業情報/ ニッカホーム株式会社

■住所 四日市市西伊倉町2-27  
■URL <https://yokkaichi-nikka.com/>  
■勤務時間 8:30~17:30  
■休日 週休2日制

### なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→リノベーション、リホームをおこなう企業に入社→ホームダーナー

――学生時代――  
「高校時代は友達と遊んだ記憶しかないです(笑)。将来のことは、漠然と人の役に立つ仕事がしたいと考えている程度で、具体的には考えていませんでした。大学生活を通して定めていこうと思い、卒業後、愛知学院大学法学部に進学しました」

「大学時代のことを教えてください。」  
「講義は、民法、刑法、商法など法律についてが中心でした。ほかには、哲学の講義がおもしろかったです。マンモス校なので、食堂などのさまざまな施設がきれいで大きく、大学生活 자체も楽しかったです。大学で入った重量挙げの部活も思い出に残っています。ほかのスポーツと違い、重量挙げは、練習した分だけ成果が出るんです。それが楽しくて、4年間まじめに部活に励みました」

### 就職活動について教えてください。

「ニッカホームのことは合同説明会で知りました。当初、リホームにはあまり興味なかったのですが、仕事内容やスタンスを聞いて魅力を感じました。僕らの仕事は人に指示されたりする作業が少なく、自分で考えて行動をするスタンスです。それが自分の性格にも合っていると思い、ニッカホームに就職しました」

――仕事について――  
「まずは建築の基礎を覚えることから、水道設備工事、照明などの電気工事、クロスなどを貼る内装工事。そのすべてが複合的に合わさって行動をするのです。それがひとつずつ工事がおこなわれるのと、その一つひとつずつ工事をしつかり

「高校時代は友達と一緒に記憶しかないです(笑)。将来のことは、漠然と人の役に立つ仕事がしたいと考えている程度で、具体的には考えていませんでした。大学生活を通して定めていこうと思い、卒業後、愛知学院大学法学部に進学しました」

――学生時代――

### ホームダーナー



最初に任される工事は?  
最初はトイレや照明の取り替えなど、製品と職人さんを手配すれば一日で完了する工事を先輩に付いて覚えていました。1日工事を数こなし、徐々に3日や1週間かかる工事を任されるようになります

――仕事内容を簡単に教えてください。――  
「リホーム、リノベーションを通し、お客様が快適かつあわせに過ごせる空間を提供する仕事です。最初はお客様の要望をヒアリングして下見に伺います。お客様の意見を実行するだけではただの業者になってしまふので、自分のアイデアも発信し、一緒に考えてプランを確定させていきます」

――なるためには――  
「ありがとうございました。」

「入社後、施工管理技士や建築士などの資格を取得すると仕事に役立つと思います。この仕事はクリエイティブな思考をもつている人が活躍できると思います。他社でもできることを自分がやっても意味がないので、型にはまらず、ひらめきを大切にしてください。高校時代はほんやりとでもいいので、「自分はどんな社会人、大人になりたいのか」というビジョンをもって生活してほしいです。そうすると、大学に進学したとき、それが具体的に固まっていくと思いますよ」

橋本 遼馬さん

平成6年生まれ 愛知学院大学法学部卒業

・出身高校 海星高校



18歳 友達と楽しい高校生活を送る。卒業後、愛知学院大学へ進学。

22歳 大学卒業後、合同説明会で知ったニッカホームへ就職。

25歳 独創的なアイデアも入れつつ、お客様が快適に過ごせる空間を提供する。

自宅実験



AMBITIOUS #004  
名張警察署  
刑事

優しくて強い  
刑事になります！



アンビ  
シャス的

### 紹介企業情報 / 三重県警察本部

■住所 津市栄町1-100  
■URL <http://www.police.pref.mie.jp/>  
■勤務時間 8:30~17:15  
■休日 土曜日、日曜日、祝日

### なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学進学→警察官採用試験合格→警察学校入校→交番勤務を経験→刑事課に配属

## —学生時代

「高校時代はテニス部に入っていた、仲間と練習したり部活後に遊んだりしたことが思い出に残っています。まだ当時は漠然と警察官に憧れていた程度。高校卒業後は、名古屋学院大学に進学しました」

「大学時代のことを教えてください。」

「確かに警察官という仕事を意識したのは大学3年のとき。妹の友人が事件に巻き込まれてしまい、妹が落ち込んで部屋から出てこなくなってしまったんです。私も声を掛けられない状況だったのですが、警察官から『絶対に犯人を捕まえます』と言われ、捜査が進むにつれて少しずつ元気になつていく妹の姿を目撃しました。それを機に、被害者や身近な人を支えたいと警察官になることを決意。公務員試験対策を3年次から始めました。大学の対策講座は、数学や社会など一般教養の勉強と直接対策が中心。毎日勉強していたのですが、一緒に協力して勉強できる仲間の存在も大きかったです。役立ったと感じるのは、過去の質問を参考にした直接対策。おかげで採用試験にもスムーズに臨むことができました」

### —仕事について

「採用試験に合格後採用され、まず警察学校へ入校することになります。警察学校では、書類の書き方や職務執行時の法的な根拠など、基本的なことを学びました。柔道や逮捕術なども学び、警察官としての基礎を身につけていきます」

### —やりがい

「やりがいを感じるのは、困っている市民の支えになったとき。『ありがとうございました』という言葉を聞いたときと、同じくらい嬉しいです。刑事課に配属されて1ヶ月ですが、被害者にはやさしく寄り添い、犯人に対する厳しく対応する。そんな優しくて強い刑事が私の目標です」

「交番勤務や自動車警ら班などの経験を経て、現在は刑事課捜査第一係に配属されました。傷害・窃盗など、さまざまな事件の捜査を担当しています」

「ありがとうございます！」



## —なるためには

「警察官採用試験に合格する必要があります。警察署にはさまざまな部署がありますが、警察学校で基礎を学び、交番勤務など地域課で経験を積んだら、推薦されれば刑事課に配属されます。この仕事に興味がある人は、警察学校でのオープンキャンパスに参加することをおすすめします。警察学校の入校生との座談会や専門分野の警察官からの業務説明などがあります。学生時代は、体育祭や文化祭など、そのときにしかできないことを思いつき楽しんでほしいです！」

伊藤 大輝さん

平成6生まれ 名古屋学院大学経済学部卒業

### ・出身高校

桑名西高校

18歳

↓

22歳

↓

25歳

部活の仲間と楽しい高校生活を送る。卒業後、名古屋学院大学へ進学。

ある事件を機に警察官を志す。対策講座を受け、警察官採用試験に合格。

刑事課に配属。優しくて強い刑事をめざし、日々奮闘中！





して生活しています」  
「今までに挫折を感じた経験はありますか？」  
「小さい挫折だったら定期的に感じていますよ：（笑）。知識量の少なさにくやしさを感じたこともありますし、自分では思いを伝えているつもりでも相手に届いていないもどかしさを感じたこともあります。いろいろな壁にぶつかりながら、「本当にこの放送はおもしろいのか？」自分の放送に耳を止めてもらえないのか？常にそんな感情を抱いていました」

「やりがいを感じるのは、放送を聞いてくださっているリスナーからか  
レスポンスが返ってきたときです。私が伝えている思いや言葉に対し  
て、良くも悪くもいろんな反応が返ってくるところがアナウンサーとしての仕事の魅力だと思います。」  
スナーの方から「ありがとうございました」と言わげで元気になりました!」  
れると、それはもう「最高だな!」「最高だな!」  
て思いますよ。この世界には、お手本とする先輩がたくさんいます。声  
を聞いているだけで、その先の表情まで見えてくるアナウンサーが私  
の目標です!」

きよ た  
**清田 のぞみ**さん  
平成元年生まれ 大阪芸術大学芸術学部卒業

出身高校	鈴鹿高校
18歳	放送部に所属し、Nコンに出演。声を使い仕事をめざし、大阪芸術大学へ
22歳	アナウンスの基礎を学び、学内のジオを利用して番組制作も経験。
30歳	レディオイキューブFM三重のアナウンサーとして活動中!

「いろんな受け取り方をする人が聴いている、見ているという意識であります。たとえば声のトーンひとつとっても、私が心から『おめでとう!』と言っていてもそれを軽く捉えられてしまう可能性もある。そのことも意識しながら話すことが大切だと教わりました」

**アナウンサーの仕事とは?**

「アナウンサーは、一言で言うと代弁者。声を使って、みんなの声を代弁する仕事だと思います。番組宛に届くメッセージの意図をしっかりと汲みとり、少しでも送つてくれたリスナーの心中にも届くように、第三者の方にも伝わるように話すこと

を意識しています。ラジオ局のアナウンサーは、プロデューサーやディレクターの側面もあります。ニュー

**高校生のときの感想**  
**多感な時期なので、**  
**そのときの自分の感**  
スや天気情報を読む、CMの収録番組出演。それ以外にも、原稿を書きなど裏方の仕事もありますし、選曲や番組構成をしたり、取材に行ったりと制作全般をおこないます」  
心がけていることは?「企画構成を考えるときは、時間帯を考慮して、どういう年齢の人が多く聴くのかを考えます。たとえば時間帯は夕方で、サラリーマンをターゲットをしている番組だったら、仕事の疲れを癒す音楽を流してみたり、週末のお出かけ情報を紹介したりしています。聴いている人を想像しながら内容を詰めています」

「テレビと違つてラジオは映像がないので、リスナーに言葉だけで想像させないといけないんです。たとえば、目の前においしいお肉があるとして、映像だつたら湯気や肉汁などでも伝わるんですけど、ラジオのアナウンサーはそれを豊かな表現で伝えないといけません。普段から、どういう表現が伝わるのかを意識して生活しています」

す!』という声をかけてもらうことが多いんです。番組の感想を聞いたり、『ファンなんですか?』と声をかけてもらったり。その一言一言が『これからも頑張ろう!』というモチベーションにつながっています

「高校時代は、本当にいろんなことを経験してほしいです。アナウンサーをめざしている人は、発声やアナウンスの勉強などの技術面に目がいきがちですが、それ以外の部分がとても大切なんです。高校生のときの感性は、その瞬間その人にしかないもの。多感な時期なので、いろんな感情を抱くと思います。そのときの自分の感性を大切にして、青春を謳歌してください。それが将来、豊かな表現につながるはずです。何事も無駄だと思わず、いろんなことに挑戦してください！」

ありがとうございました。

高校生のときの感性は、その瞬間その人にしかないもの。多感な時期なので、いろんな感情を抱くと思います。そのときの自分の感性を大切にして、青春を謳歌してください。



「就職活動をしていたとき、緊急雇用創出事業でアナウンサー育成事業を立ち上げたレディオキュー／エフエム三重に声をかけていただきました。それが1年間の契約だったのです。改めて採用試験を受け、最初は契約社員として入社しました」

# 三重出身の有名人インタビュー

鈴鹿高校出身のアナウンサー、清田のぞみさんを独占取材！

学生のこころから声を使った仕事にあこがれていた清田のぞみさん。大学ではアナウンスについて学び、現在は、レディオキューブFM三重(78.9MHz)のアナウンサーとして活躍中です！ 番組構成、制作までおこなう清田のぞみさんに、ラジオ局のアナウンサーの仕事について聞いてきました。

第8弹

「高校時代の思い出は部活ですね  
声を使った仕事に就きたい」という  
明確な目標があったので、放送部に

「大学時代について教えてください。」「1年次は広く浅くアナウンスの基礎を学ぶのですが、高校の放送部で学んだことのおさらいをしている



AMBITIOUS #006  
マツオカ建機株式会社  
ハウス製造技術職

# 今を楽しもう!!



アンビ  
シャス的

## 紹介企業情報/ マツオカ建機株式会社

■住所 三重郡川越町当新田17  
■URL <http://www.matsuokakenki.co.jp/>  
■勤務時間 8:00~17:00  
■休日 日曜日、祝日、指定休暇が月3日程度

### なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→ハウスの製造、レンタルなどをおこなう企業に入社→溶接技術を学ぶ

## —学生時代

## ハウス製造技術職

「中学生のときから、大工になりました」と思っていました。就職先を決めるときも大工職で探していたのですが、そこで見つけたのが土木建設事をしている祖父や叔父さんの推薦もあり、高校卒業後、マツオカ建機に就職しました。入社前に1回だけ職場見学で四日市営業所に行つたのですが、楽しそうに働く職場の雰囲気が印象に残っています」

### ー仕事についてー

「入社後、まず企業理念を学び、その後、OJTで仕事を学んでいきました」

「僕は大工職で入ったので、配属後に一から技術を学んでいく感じです。最初は、鍛冶屋として必要な溶接の技術から。きれいに仕上げるコツは、溶接する鉄板の厚みに対しても電流を変えていくこと。ひたすら練習の日々でしたね」

### 最初に苦労したこととは?

「親方は職人歴40年以上の方で、「口で説明するのではなく、仕事を見て覚える」というスタンス。やっぱり職人の世界は厳しい人が多かったです(笑)。溶接がある程度できるようになつたら、次は、ハウスの建て方、鉄骨の組み立て方を教わりました。10年くらい経験を積んでやつと一人前の世界ですね」

### ハウス製造の工程は?

「最初に鍛冶屋が鉄骨を組み立てて、大工が枠を入れます。そのあと、電気屋が配線工事をおこない、床屋

「工事現場などの休憩室や事務所として使われるハウスを作っています」

「現場の担当はハウスの骨組み。届いた柱や屋根、土台などの鉄骨を工場内で組み立てて、隅々を溶接していきます。長いものだと10年以上貸し出すハウスがあるので、

「鎧びで水漏れしたり、すぐに壊れたりしない強度が出せるように意識しています。そのため、鍛冶屋としてできることは、溶接を隙間なくきれいに仕上げること。隙間があると空気が入って鎧びやすくなるので、溶接の精度がハウスの強度につながってくるのです」

### やりがい

「街を走っていると、弊社のハウスを見ることがあります。そのときにやりがいを感じますね。自分の仕事がお客様の役に立っていることを

実感します。お客様からの依頼は、10棟単位。20、30棟と依頼されることもありますので、それを作り終えたときには達成感を感じます」



## ーなるためには

「入社時に必須となる資格はありません。資格よりもやる気です。僕も初心者の状態で入ってきてるので、やる気さえあれば大丈夫だと思いますよ。弊社は資格取得のサポート体制が整っているので、クレーン資格・溶接技能者資格など作業に必要な資格は入社後にその都度取得することができます。あと大切だと感じるのは、仕事のオンオフをしっかり切ること。メリハリをつけた生活を高校時代から意識してみてください!」

ました。

「お忙しいところ、ありがとうございます」



たに はた  
**谷畑 龍**さん  
りゅう

平成11年生まれ

### ・出身高校

菰野高校

18歳  
↓  
19歳  
↓  
20歳

中学生のときから大工を夢見る。大工職で就職先を探し、マツオカ建機へ。  
現場は「仕事を見て覚える」というスタンス。職人から溶接技術を学ぶ。  
精度の高い溶接を心がける。一人前をめざし、日々、修行中!

自体



## 学生時代の出会いが 未来への道標

アンビ  
シャス的

### 紹介企業情報/ 日本銀行

- 住所 東京都中央区日本橋本石町2-1-1
- URL <http://www.boj.or.jp/>
- 勤務時間 8:20~16:50
- 休日 原則、土曜日、日曜日、祝日

### なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学で経済・経営学について学ぶ→日本銀行に就職

### —学生時代

「金融や経済に興味があり、商業高校へ進みました。基礎である簿記は特に力を入れて取り組みましたよ。進路については、まだ明確な将来像がイメージできなかつたこともあり、学問や人間としての素養を深めながら4年間じっくり考えよう、大学進学を決めました」

### 大学時代について教えてください。

「カリキュラムの内容や、卒業生のネットワークが豊富な点に魅力を感じ、愛知大学経営学部に進学しました。大学時代は、経営組織論と環境学、2つのゼミを掛けもじして学ぶなど、多忙な日々を過ごしました。興味がわいたことにはチャレンジしていましたが、特に、韓国へ短期留学し、留学生グループの団長を務めたことはいい思い出です。何事も突き詰めて考える思考力や実行力が鍛えられたと感じています」

### 就職活動について教えてください。

「就職活動は、金融業界に絞つておこないました。日本銀行と出会った瞬間に、一国の経済を支える大きな仕事を強く惹かれましたね。自分はどんな仕事がしたいのか徹底的に考え、また、OB訪問も積極的に行つた結果、就職を決めることができました」

### —仕事について

「日本銀行は、物価と金融システムの安定を目的とする我が国の中央銀行です。発券銀行、銀行の銀行、政府の銀行といった日本社会を支える役割を担います。入行してから多く



うときなど、全国の多様な業界で活躍する同窓生とのつながりが大きな武器になります。そのため、さまざまな人と関係を築く力を学生時代から養っておくことが強みとなるでしょう。ただこのような具体的な話の前に、高校生のみなさんは、まだ、「自分のやりたいことが見つからない」と悩むことがあるかもしれません。大学へ進学して多くの人と接するなかで見えてくるものもありますから、焦らず、いまの自分とじっくり向き合つてもらおうと思います」

ました。

「お忙しいところ、ありがとうございます」

**金森 雅司さん**

昭和60年生まれ 愛知大学経営学部卒業

#### ・出身高校

四日市商業高校

19歳

金融や経済への理解を深めるために愛知大学経営学部に進学。

22歳

一国の経済を支える大きな仕事に強く魅力を感じ、日本銀行へ入行。

34歳

入行して12年目。経験に裏打ちされた自信、やりがいを実感しながら、仕事を向き合う日々。





AMBITION #008  
hair GRANT  
美容師

# 挑戦!!



アンビ  
シャス的

## 紹介企業情報/ hair GRANT

■住所 四日市市鶴の森2-7-17  
■URL <http://hair-grant.com/>  
■営業時間 9:00 ~ 20:00  
■定休日 月曜日

### なるためには

●必要資格 / 美容師免許  
●主な進路 / 高校卒業→美容師養成課程のある専門学校で学ぶ  
→美容師免許を取得→サロンに就職し、下積みを経験→独立して自身のサロンを開く

## ー学生時代

「高校時代はバンド活動に熱中していましたので、いろいろな場所でライブをしたことが思い出に残っています。音楽で飯を食つていきたいという思いをもつっていたのですが、好きなことを続けることの大変さを実感しました。高校卒業後、美容院で働きながら中部美容専門学校の通信課程で勉強を始めました」

### 資格取得に向けた勉強とは?

「定期的に送られてくる課題で法令や衛生管理などの基礎知識を勉強し、夏休みなどを利用してスクーリングで集中的に学校に通つて技術を学びました。カットやワインディングなど、基本的には国家試験に合格するための勉強が中心。仕事と勉強の両立はとても大変でしたが、無事に美容師免許を取得することができました」

### ー仕事について

「僕が美容師になったときは、すでに美容師ブームは終わっていて、待つていればお客様さんが来るという時代ではありませんでした。いまもそうですが、自分で発信してしっかりファンをつけていかないといけない時代です。仕事を始めた当初は、美容師としての技術よりも、その意識の大切さを学びました」

### 下積みについて教えてください。

「サロンによって違いますが、シャンプー、カラー、パーマ、カットを順番に覚えていき、テストに合格すればスタイルリストとしてお店に立つことができます。平均して2~3年



### 仕事内容を簡単に教えてください。

「美容師は、自分の技術や人間性、経験すべてを使って、お客様を前向きにしたり輝かせたりする仕事です。お客様に言わされた通りにするのではなく、自分が勉強してきたこと、経験してきたことをいかして、服装や趣味、仕事などに合わせたヘアスタイルを提案していくのです。特に力を入れているのは、透け感のあるカラー。髪に動きが出たときに輝くカラーを意識しています」

### やりがい

「やりがいはこの仕事には明確な答えがないところ。ずっと挑戦しつづけられるところが美容師の魅力だと思います。若いお客様が来たら僕も新しい若者目線の知識や感性を吸収することができますし、ずっと成長し、挑戦していく美容師でいたいですね」

渡辺 翔太さん

昭和61年生まれ 中部美容専門学校卒業

#### ・出身高校

四日市西高校

18歳

↓

31歳

↓

33歳

バンド活動に熱中した高校生活。卒業後、通信課程で美容師の基礎を学ぶ。

名古屋、三重のサロンでの経験を経て独立。GRANTをオープン。

常に新しい技術や知識を吸収し、いなまお挑戦を続ける。



## ーなるためには

「美容師免許が必須です。養成課程のある専門学校に進むが、僕のように働きながら通信課程で学ぶ方法があります。僕は一度は親元を離れたという思いがあつたので、名古屋の専門学校に行きました。名古屋では多くの刺激を受けましたし、周りの環境から学ぶこともたくさんありました。僕は高校時代、バンド活動を通して、いろんな価値観をもつた人との出会いがありました。みなさんも、いろんなことを経験してください。それが社会に出たときにつながってきますよ!」



AMBITIOUS #009  
鈴鹿サーキット  
販売課スタッフ

めげないへび、  
自分に厳しく!!



アンビ  
シャス的

### ■ 紹介企業情報/ 株式会社モビリティランド

■住所 鈴鹿市稻生町7992  
■URL <https://www.mobilityland.co.jp/>  
■勤務時間 9:30 ~ 17:45  
■休日 週休2日制

#### なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校生活を通じ、礼儀とあいさつを学ぶ→高校卒業→アミューズメント施設を運営する企業に就職→研修を受け、販売課に配属

### — 学生時代 —

「3年間ギター・マンドリン部に所属し、部活に没頭した高校時代でした。音符もまったく読めない状態で入部したので、休日も家で練習したり、コツコツ努力することの大切さを学びました。あきらめない心や忍耐力が養われたと思います。最後の大会では全国2位を受賞することができました」

#### 商業高校で学んだことは?

「情報処理検定1級や全商簿記検定2級などを取得しました。商業科目を勉強するなかで、私は事務よりも人と接する仕事のほうに向いていると思うようになりました。高校卒業後、鈴鹿サーキットを運営するモビリティランドに就職しました」

#### — 仕事について —

「1年目の研修では、3つの部署を経験しました。入場ゲートでの対応、アトラクションの説明、宿泊のお客様が主に利用するレストランの料飲業務。どれだけ忙しくても、『お客様にいいサービスを提供する』という意識をもつことが大切だと教わりました。現在は、鈴鹿サーキット内にあるフードショップ「ぶんぶんのパンケーキやさん」で店長として働いています」

#### 仕事内容を簡単に教えてください。

「私の仕事は、接客や料理を通して、レジでの接客や料理の提供、発注・アルバイト管理などをおこなっています」

### — なるためには —

「特に必要な資格はありません。料理ができないのも、働きながら技術が習得できるので安心してください。私も最初は包丁がまったく使えませんでした。大切なのは、とにかく笑顔で明るく、ハキハキと話すこと。それだけ(笑)。あとは、お客様に寄り添う気持ちがあれば丈夫ですよ。高校時代に学んでおいてほしいことは、礼儀とあいさつ。どんな仕事もすべて『あいさつ』からスタートします。普段から、あいさつを意識して高校生活を送ってください!」



### 須藤 沙也花さん

平成11年生まれ

#### ・出身高校

四日市商業高校

18歳

ギター・マンドリン部に所属し、部活に励む。最後の全国大会で2位を受賞。

19歳

モビリティランドに就職。研修を終え、「ぶんぶんのパンケーキやさん」に配属。

20歳

お客様に寄り添った接客、メニュー開発を心がけ、日々の仕事に取り組む。

自体実現